

裁判官をチェックしよう



最高裁判所裁判官国民審査の重要性を訴える
 憲法普及協 議長の高良鉄美会長
 長らは27日、県
 選挙管理委員会を訪れ、12月
 16日に衆院議員選挙と併せて
 行われる最高裁判所裁判官の
 国民審査の重要性を県民に広
 く知らせるよう求めた。
 国民審査は、最高裁の裁判官
 が正しく仕事をしているかを国
 民が判断し、投票する制度。
 投票者の半数以上が「×」をつ
 ければ、その裁判官は辞めさせ
 られる。これまで国民審査で辞
 めさせられた裁判官はいない
 が、沖縄は「×」をつける人の割

憲法普及協 「国民審査」参加呼び掛け

合が大きい。当時の大田昌秀知
 事が1995年に未契約軍用地
 強制使用手続きの代理署名を
 拒否したために起きた代理署名
 訴訟で知事が政府に負けた直
 後の国民審査では「×」をつけ
 た人の全国平均が9%前後だっ
 たのに対し沖縄は34%だった。



最高裁判所裁判官国民審査の重要性を訴
 える憲法普及協議長の高良鉄美会長
 27日、県庁